

令和4年度高知県豊かな環境づくり総合支援事業費補助金 採択事業一覧

※一般事業

番号	申請者	事業名	事業概要（要約）
1	公益社団法人生態系トラスト協会	外来種サンジャクの繁殖情報収集・繁殖期の捕獲&移送実験	外来種サンジャクの日本での繁殖情報は、営巣時期・営巣環境・産卵数・子育ての状態も含めてほとんど知られていない。令和3年度の事業を通じて知りえた調査協力者や一般からの営巣情報を収集し、営巣地が明らかになった場合、営巣地の周辺で、鳴き声や囀を使っておびき寄せて捕獲できるかどうか実験を行う。また、捕獲できた場合、引き続いて飼育実験を行い、受取条件が整い次第、23年前に飼育ケージから脱走したといわれる愛媛県宇和島市のリゾート施設へ移送する実験を行う。
2	東洋町ブルーカーボン・イノベーション研究会	ブルーカーボン生態系による地域づくり活動	令和3年度のステップアップ事業においてブルーカーボン生態系を学ぶ講演を開催した。この講演で学んだ専門家からの助言を基に持続可能な環境保護・自然創出・地域ブランド化を目的とした地域作り活動を行う。
3	こうちミュージアムネットワーク	高知県自然史科学標本保護事業	高知県内に現存する自然史科学標本について、散逸と県外流失を防ぎ、緊急避難的に適切な保管管理ができる体制と設備を整備し、高知県における自然史科学情報の証拠として利用するとともに、県民および県外者が高知県の自然史科学研究および学習に活用できる方法を検討する。
4	三嶺の森をまもるみんなの会	三嶺の森再生事業	シカの被害を受けている三嶺の森の再生を図るため、ボランティアを募集し、防鹿柵や土砂流出防止マットを設置する。
5	横倉山自然の森博物館友の会『フォレスト・クラブ』	標本を作るひとをつくる	地域の自然の情報を残すときにその証拠として標本は重要である。そんな標本づくりができる人材の育成を行い、また継続して人材育成ができる体制の構築をはかる。具体的には標本の作製会をとり行い様々な県内の人員への技術伝播をはかる。
6	ジンデ池生物研究所	ジンデ池の生物多様性を未来へつなぐ保全活動	須崎市安和地区にあるため池、通称「ジンデ池」の豊かな生物の生息場所を守りさらに多くのトンボが飛来する池にするためジンデ池生物研究所や地域住民児童、その他多くの方と一緒に生物多様性の大切さについて学び、協力して保全活動を行う。
計		6件	

※ステップアップ事業については、本年度申請なし。